

「オンライン版 大来佐武郎関係文書」は、政策研究大学院大学図書館が所蔵する「大来佐武郎関係文書」のうち、大来佐武郎が残した手帳類 226 冊を収録している。

オンライン版の刊行にあたっては、政策研究大学院大学図書館作成の『大来佐武郎関係文書目録 手帳類』（以下、『文書目録』と記す）に準じてデータベースとして再編した。「大来佐武郎関係文書」の全体像や来歴等については「解題」を参照されたい。

1. 目録の記載

「オンライン版 大来佐武郎関係文書」は以下の様式規則に従って整理されている。

(1) 資料番号

政策研究大学院大学図書館で資料を特定する際に用いる番号であり、『文書目録』の「管理番号（箱 No.）」「簿冊番号」にあたる。資料番号は以下の構成となっている。

例) OKITA-手帳類 01 — 001
管理番号（箱 No.） — 簿冊番号

(2) 資料名

大来自身が背表紙、表紙に記載した資料名をそのまま記し、「」でくくった。

大来が資料名を記載していない場合は、資料の形態を記した。

(3) 種類

『文書目録』の「簿冊形態」にあたる。

(4) 分類

資料の作成年代を基準に 9 つの時期に区分し、大来の代表的な役職を付した。

なお、各年代の大来の役職、活動については「大来佐武郎年譜」を参照されたい。

(5) 作成年月日

資料の作成年代を西暦で示した。(『文書目録』の「年月日 (年代域)」にあたる。)

(6) 形態

『文書目録』の「簿冊形態」「サイズ」にあたる。

(7) 数量

『文書目録』の「数量」にあたる。

(8) 備考

以上に当てはまらない情報を記入する。

形態がルーズリーフの資料に関しては、大来自身が右上に記入した見出しをキーワードとして適宜採録した。